

(様式1)

学校名	福島県立小高産業技術高等学校	校長	鈴木 稔
住 所	福島県南相馬市小高区吉名字玉ノ木平78番地		
T E L	0244-44-3141	U R L	https://odakasangyogijutsu-h.fcs.ed.jp/

本県初！スーパー・プロフェッショナル・ハイスクールの取組

【取組の概要】

本校は、平成29年4月の開校と同時に本県で初めて、文部科学省からスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）の指定を受けました。現在、「東日本大震災・原発事故からの地域復興を担う人材育成」をテーマに、特色ある学習プログラムの実践に取り組んでいます。

【研究の目的】

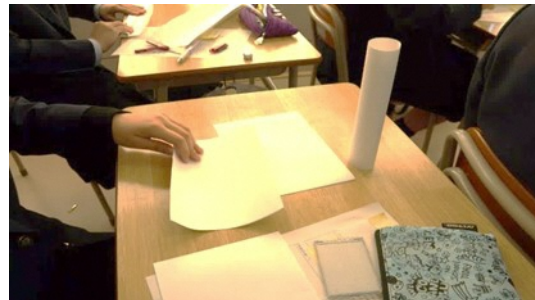
- Cross Training Program（学科間相互学習）による未来視点を有する人材の育成
工業科と商業科における学習内容を相互に学習するプログラムの作成
- 福島イノベーション・コースト構想に寄与する人材の育成
（工業科）新たな産業集積に対応できる技術・技能を習得した工業人の育成
（商業科）地域の資源や新しい技術をビジネスに活用できる商業人の育成

【1年目に実施した学習プログラムの一例】



【Cross TP：即席麺の味覚調査】

工業科の生徒は、即席麺は地域ごとにパッケージデザインや具材が違うことを理解し、品質の優れた製品が生み出される仕組みを学習しました。



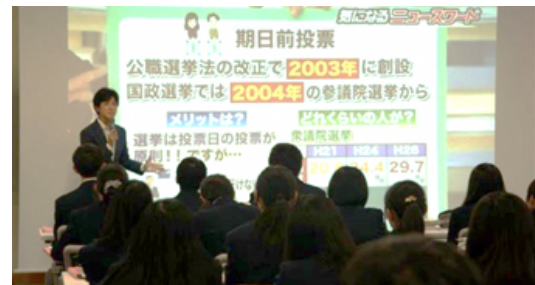
【Cross TP：ペーパータワーの作成】

商業科の生徒は、厚紙1枚からできるだけ高いタワーをつくるという課題をとおして、商品計画から製作までの技術を学習しました。



【工業科：浮体式ウィンドファーム見学】

最新の風力発電技術だけでなく、本県が風車産業の一大集積地を目指していることを学びました。



【商業科：外部講師講座】

TV局アナウンサーや大学での模擬授業をとおして、効果的なプレゼン技法を学習しました。

作成

西暦2018年7月